

1. 件名：日本原子力発電の敦賀発電所2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年10月23日(月)13時30分～13時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

野田安全管理調査官、海田主任安全審査官、原田安全審査専門職、
大井安全審査専門職、岩崎審査官

日本原子力発電株式会社	開発計画室：堀江常務執行役員※	他3名
同	開発計画室：神谷執行役員	他8名
同	発電管理室：	1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・「敦賀発電所2号炉敷地の地形、地質・地質構造K断層の活動性及び連続性評価コメント回答資料2調査データのトレーサビリティの確認結果」の修正箇所について

<本年10月6日提出済>

- ・補正書誤記修正箇所

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁イワサキです。それではですねまず敦賀発電所 2 号炉に関わる
0:00:10	誤記の修正に係る面談を始めたいと思います。それでは、よろしくお願 いします。
0:00:22	日本原子力発電の野瀬でございます。
0:00:24	それではまず誤記のお話をしたいと思います
0:00:27	越冬後聞いた分、二つの資料ですかね補正書の動きと、
0:00:34	コメント回答に、
0:00:36	という方の動き、
0:00:38	の説明。
0:00:41	でいいですかね。はい。
0:00:44	しハママツは資料としましては補正書
0:00:49	補正書の
0:00:51	表紙が
0:00:54	当日本原子力発電で入ってない、こういう
0:00:59	それです。はい。
0:01:00	はい。そちらを使ってまずはお説明したいと思います。
0:01:06	衛藤。
0:01:07	2023 年の 8 月 31 日に提出しました補正書の誤記を 3 件確認しました ので、
0:01:15	修正したものになり、
0:01:20	説明は、
0:01:21	はい。
0:01:22	はい。
0:01:47	いいですか。すいません。
0:01:51	衛藤。
0:01:54	動きとしては 3 件の修正を報告したのものになります。
0:01:58	まず、めくっていただきまして 2 ページですね。
0:02:01	こちらの右、左側に補正書を切り抜いたところあります 6-7-29 ペー ジの赤枠の部分、これが動き、
0:02:11	の部分でございまして今⑤層下部と、
0:02:14	入ってございますが正しく⑤層最下部と、
0:02:18	ということでこの全体のプログラムアノ⑤層最下部ってところを話し てるんですけど、ここ
0:02:25	差異が脱字したというところになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:29	関連する第 7 位、
0:02:32	4、4、84 には、
0:02:35	05 歳株というふうに、正しい記載となっております。
0:02:41	と、
0:02:42	続きまして 3 ページをご覧ください。
0:02:46	こちら補正書で言いますと 6-7 の 167 ページ。
0:02:51	第 7.4. 4.810 七つの(2)になってございますが、
0:02:57	箱書きの中の 3 ポツ目。
0:03:00	赤枠のところ、今 12 万。
0:03:04	年前以前というふうに書いてございますが正しく 12 万年前以降ということ とでこちらの文献、早瀬林崎 20、2022 年では、
0:03:14	以降となっておりますそこから転記ミスということになります。
0:03:21	最後、4 ページをご覧ください。
0:03:25	こちらページで言いますと 6-7-1553。
0:03:30	図で言いますと 7.4. 4. 400 ニイヅー(7)でございますが一番上の箱書 きの中に最新活動面の深度を書いているんですが、
0:03:41	13.42 メートルと書いてございますが、正しくは 13.46 メートル
0:03:47	ということで、こちらの第 1099 回の審査会合でトレーサビリティの確保 に、
0:03:53	その変更としましてコアを再監査として、1103、13.46 メートルに変更して おまして
0:04:02	早いものでございます。
0:04:04	今回補正書の作成で、最新活動面の認定手順、
0:04:09	見直しましたがそれに従っても変更がないということになります。
0:04:14	補正書の関連図面ではですね 13.46 メートルを、赤い矢印で示しており まして関連詰めを、そこでは書いてございます。
0:04:24	補正書の動きにつきましては以上となります。
0:04:31	続いて言っちゃっていいですかね。
0:04:35	続きまして、表紙が、
0:04:38	ですね、10 月 23 日付の
0:04:42	敦賀発電所 2 号炉敷地の地形地質地質構造系断層の活動性及び連 続性評価コメント回答資料に、
0:04:54	調査データのトレーサビリティの確認結果の修正箇所についてと
0:04:59	言う資料を、ご説明いたします。
0:05:02	よろしいでしょうかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:08	あと、めくっていただきまして、3 ページですね真ん中下にページ数書いてございますが、3 ページ。
0:05:16	こちら全体の修正箇所を表にしていまして、
0:05:20	全部で四つございます。
0:05:24	コメントリストの話と、あと、箇所数、
0:05:29	が、数の数町が二つ、最後に
0:05:33	落丁が一つということになります
0:05:36	で、実際のところはですね前後比較表をつけてございまして、6 ページをご覧ください。
0:05:51	これコメン等の修正前後で、日右側が左側が修正前ということでコメントのナンバー49。
0:06:00	書いてなかったんですけど、
0:06:05	こちらのコメント回答資料 2 に該当するというので、コメントNo. 49 を追加してございます
0:06:16	続きまして、7 ページですね。
0:06:18	7 ページはデータの変更となる箇所数を修正したものになってございませ
0:06:26	衛藤。
0:06:28	10 月 10 日に提出しましたコメント資料 2 の添付 1-2 ページ。
0:06:34	なんですけど、
0:06:35	左側で言いますと青、
0:06:38	枠のところ、今 173 ヶ所と書いてございますが、
0:06:43	正しく 162 ヶ所と、
0:06:47	いったところになる
0:06:49	これ
0:06:50	等、同じ項目を複数回
0:06:53	ダブルカウント。
0:06:56	してしまったためにちょっと数が、
0:06:58	増えた形になってございますが 162 ヶ所っていうのが正しい数値となり、
0:07:04	めくっていただきまして 8 ページですね。
0:07:07	こちらの、
0:07:11	こちら 10 月 10 日に提出しましたコメント回答資料 2 の、今度は添付 2 の 2 ページの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:18	ページになるんですけど、青枠のところ、合計 46 ページとなっておりますが、正しく
0:07:25	45 ページと、
0:07:27	ということで、
0:07:28	添付資料 3 との復習、19 ヶ所を除くと、
0:07:33	ということで 45 ヶ所が正しい数値となり、
0:07:37	最後の 9 ページからですね
0:07:40	等、
0:07:42	このリストの中でナンバー再-38 っていうのがあるんですけどそのページが、
0:07:49	丸々入ってなかったということで、9 ページ、左、右側ですね修正後のところで、
0:07:56	まずリストなん。
0:07:58	3 歳 38 っていうリストと、めくっていただきまして、
0:08:03	10 ページに
0:08:07	際の 38 ページの概要。
0:08:10	いうのと
0:08:11	説明する資料ですね、10 ページには説明する資料のページ、
0:08:17	3、最後に 12 ページまでですね。
0:08:20	全部で、
0:08:21	4 ページが連結だと。
0:08:23	ということになり、
0:08:26	13 ページ以降は修正、
0:08:28	したものを、
0:08:31	添付させていただいております。
0:08:34	説明としては以上になります。
0:08:39	規制庁岩崎ですはい。ありがとうございました。
0:08:42	ちょっと何点か確認とかまず最初にごめんなさいちょっと資料の形のことなんですけどごめんなさい。ちょっと私の方からもちょっとあんまり連絡がうまく伝えられてなかったのかもしれないんですけど、
0:08:56	まずうえっと、今後多分修正っていうのは多分何点か出てくると思うんですけど、その場合には
0:09:04	説明していただく。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:07	その日説明していただく資料はちょっと一式で出していただきたいなと思って、今回では前回の10月6日に出していただいた補正の動き、イワマ、10月6日にはいただいているんですけども
0:09:19	今回、今日説明いただく資料として
0:09:21	一色。
0:09:22	のものとしてすみません一応サイドにあるんですけども、今後出していただければなと思います。
0:09:35	麻生そうですね
0:09:38	その点で言うとすみませんまだですけど、この後のヒアリングでもそうですけど
0:09:43	先週の金曜日の分と、
0:09:46	今日出していただいた23日の分のあれがあると思うんで修正箇所があるんですけど今後もそういうのは、一式にしていただければと思います。
0:09:55	はい。
0:10:04	大里ほかに何か。
0:10:13	規制庁ノダですけど。
0:10:14	まず、今の点は、日本原燃の方がよろしいですか。
0:10:23	日本原子力発電の野瀬でございます。
0:10:27	はい。面談とか当日一式にしてもう一度出すということで、承知しました。
0:10:35	野田です。はい、ありがとうございます。
0:10:38	あとは、
0:10:41	今回の修正、修正変更ですかね。
0:10:47	もう部長と管理課には報告してあって、ただ、
0:10:53	特に
0:10:55	どうこうということは言われてなくて、こういうことあるだろうということだけでただそういうのをちゃんと管理するようになっていこうと言われていまずので、
0:11:09	言われています。それでですね、多分、今岩崎が言ったのもそういうことで、作業の都合図を五月雨式に出てくるのは仕方がないかなと思うんですよね。ただ、あるところで、時点を、
0:11:20	切って1回まとめて出してもらわないと、多分、
0:11:24	うちの方でもこのホームページ掲載とかがあって、
0:11:28	そういったところで、整理がちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:32	しにくくなるのでその点はちょっとお願いをできればと思っています。
0:11:38	でしょう。あとは、
0:11:41	そういうわけで今回、何回かに分けて出してもらっているんですけど、
0:11:45	これ、フォーマットとかは、御社はそろえるおつもりがあるんでしょうかね 例えば、10月6日に出したものはもう、
0:11:55	表紙が表紙もなくですね、いきなりこの
0:11:59	正しく修正したものとしていたりとか書いてあって、リストもなく、123.5分、 もういきなり具体的話が、修正の話、正誤表がですね、出たり、
0:12:13	して、これは多分わかり
0:12:16	この時点では別にいいと思うんですよ。ただ今後という意味で、何かそ ういうフォーマットを考えられたりするんですかね、リスト。
0:12:24	あと、こっちは正誤表になってるけど、こっちは何か何だっけな。
0:12:30	新旧でもないんですよ。
0:12:32	どこにあったらこれか、修正箇所、
0:12:35	こっちを見ると、修正前、修正後とかですね。
0:12:39	何かそういうフォーマット、記載の統一。
0:12:45	考えられてるのか考えられていないのか、いずれしてもこれ、審査会合 には出そうと思ってますんで、
0:12:52	今日はヒアリングなんで、
0:12:55	できればこういう時までにはそういったことも含めて、
0:12:58	整理していただければよかったんですけど時間がないということもあっ て暫定版だと私は認識してますんで、審査会合に向けて、そういう、あ んまりすいません形式的なところですけど、
0:13:09	統一をしてもらえればと思いますし、あとは、何か収集、これはみんな修 正なんですかねトレーサビリティの分類の中で、変更副次的変更修正 再評価とか、
0:13:21	四つに分けられていますし、あとここにはないものとしては追加っていうの が、分類としてはあると思うんですけど、そういうことをちゃんと整理され て、この資料が、
0:13:31	出され、ちょっと今日当日もらったのもあるんで、出されてるのかいない のか、その点ちょっと確認させてもらっていいですかフォーマットの統一 とそういう用語の定義に沿った形で整理がなされているのかこの点いか がですか。
0:13:49	日本原子力発電、野瀬でございます。
0:13:52	そうですねフォーマットにつきまして今後、統一した

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:57	表紙があって、リストをつけて、
0:14:00	衛藤。
0:14:03	修正前後の、
0:14:05	ものがわかるようにしたいと思います
0:14:08	あと、
0:14:11	用語ですね、一応、
0:14:14	余語アノ。
0:14:16	当然 1099 回のところを意識して修正なのかっていうので、今回は修正だけということで、修正というふうに整理しております。
0:14:26	以上で、
0:14:30	規制庁ノダですけどありがとうございます。そうすると例えば、
0:14:35	もうすみませんこれで最後にしますけど、この補正のやつは、特に衛藤。
0:14:42	修正とか、
0:14:43	書かれて、動き、正しく修正したものとする。
0:14:48	としか書かれていなくて、例えばこのナカニシン、これは正誤表ですかね特に
0:14:55	この分類が書かれていなかったり、あとは、
0:14:59	理由の中でも、修正内容とか理由の中でも特に、
0:15:04	これはあれですかね、語尾を見ればそれはわかるだろうとそういうことなんですかね。
0:15:10	あんま細かいこと言わないですけど、例えば、本当は変更箇所一覧表だとちゃんと分類っていう項目があってそこでちゃんと修正変更副次的変更とか、
0:15:21	書かれていて、こういったところの、
0:15:24	フォーマット用語で、そういう統一感、
0:15:28	統一、
0:15:31	統一感ですかね、一貫性って、そういう観点でなされているかがちょっと私は、疑問があるんで、
0:15:40	はい。そういった点も含めて、ご検討いただければと思ってますけどいかがですか。
0:15:49	日本原子力発電野瀬でございます
0:15:51	すいませんそうですねちゃんと。
0:15:54	修正なんですけど修正だっていうことがわかるように、分類とか、
0:15:58	あと、今後、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:00	記載していこうと思います。
0:16:02	以上です。
0:16:11	わかりましたはい、それではありがとうございました。
0:16:14	一旦面談はこれで終了とさせていただきます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。